

子どもたちの安全・安心のためにやっているパトロール活動を通じて得られた情報を発信する学期ごとの通信誌です
 - 保護者の方にお読みいただき、子どもたちへお伝えいただきたい内容です -

●海遊びで注意すること

まもなく長い夏休みに入ります。海にお出かけを予定されている方も多くいらっしゃるかと思います。そこで今回、身近な海で注意したい情報をお知らせします。

★海水浴場で注意すること

【離岸流や津波に対して】

片瀬西浜や鵜沼海岸にも沖に流れ出す離岸流があります。場所はいつも同じ場所にあるとは限らず、潮の満ち引きや時間帯などによって変化しており、知らず知らずのうちに離岸流の方に流されてしまう事があります。また、波が崩れる付近では、砂底が掘れて、急に深くなっている場所もあります。また、万が一の地震や津波に対しても日頃からの心構えや備えが大切です。おやじパトロール通信2号、14号、15号を参考にしてください。鵜沼おやじパトロール隊のホームページhttp://www.geocities.jp/kfp_koyo/でチェックして下さい。ちなみに片瀬西浜海水浴場は、新江ノ島水族館の前あたりから約1Kmの範囲(奥行き約150m)です。サーフビレッジ前の白い杭から西側は遊泳禁止区域です。

【毒クラゲ】

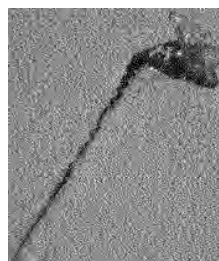
海水浴場にも南風や潮の流れに乗ってクラゲが流れて来たり、岸边に打ち上ることがあります。ミズクラゲのように毒が弱い種類もありますが、アカクラゲやアンドンクラゲ、カツオノエボシのような毒性の強いクラゲが流れてくる事もあります。刺された箇所はミミズ腫れのように赤く腫れ上がります。また、1度刺された方の中には、アナフィラキシー反応(急激なアレルギー反応)を起こす場合もあります。刺された場合は、海から上がり、ライフセーバーに助けを求めたり、海水浴場の救護所で手当を受けて下さい。うっかり、指で触手を取り除こうとすると、手も受傷する事になりますので注意して下さい。また、通称ちんくい虫と呼ばれるカニの幼生も海水浴場にいる事があり、内ももや膝裏など柔らかい皮膚を刺されると、チクチクと痛く、痒みを伴います。



アカクラゲ



アンドンクラゲ



カツオノエボシ



カニの幼生 ゴエア

★堤防や磯場で気をつけること

【転落、転倒】

高学年の男の子だけで、江ノ島や境川河口などで釣りしているのを見かけますが、保護者同伴であっても、ライフジャケットの着用がお勧めです。たとえ泳ぎに自信があったとしても、波や潮の流れに逆らって泳ぐのは困難です。堤防は垂直に切り立っているため、直ぐには上がれませんし、磯場では押し波によって岩に打ち付けられる危険もありますので、まずはライフジャケットで浮く事が大切です。助けようと飛び込んだ人が溺れると言うケースも多く、冷静な対処が必要です。長い釣り竿があれば、釣り竿の先を捕まらせるとか、釣り糸の先にわずかな水を入れたペットボトルを結んで投げ、掴ませてから糸が切れないようにゆっくり、引き上げられそうな場所に誘導するなどの手もあります。ですが、出来るだけ柵のある堤防での釣りがお勧めです。

磯場では、海苔類で滑って横転する事がよくあります。特にビーチサンダルや素足は危険です。また、江ノ島の岩屋では、たとえ波は低くても、大潮の満潮時は、潮位が高く、1000回に1回という大波で、岩屋全体が波で没われることもあります。立ち入りを禁止している箇所も含め、危険な場所には近づかないことが大切です。

※万が一の際は119番通報。

※プレジャーボート等による沖の海難事故では118番通報。



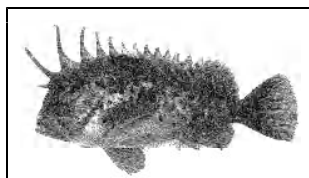
江ノ島裏の岩屋は危険

【危険な魚・生き物】

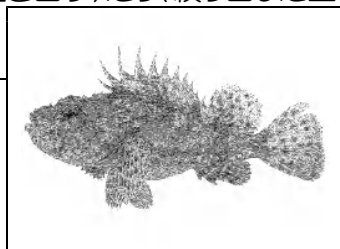
堤防や磯で釣りをしていると危険な魚が釣り上がったり、地引き網でも同様な魚が網に混じっていることがあります。うっかり手掴みすると刺されて毒が体に回ることがありますので、以下のような魚が釣れた場合は、無理に釣り針を外さず、糸ごと切ってしまった方が良いと思います。オコゼやカサゴの仲間のヒシには強い毒があり

ます。またゴンズイの背ヒシにも毒があります。エイの仲間の尾ヒシにも毒針があります。

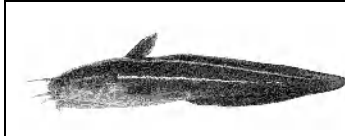
いずれも刺されると激痛や痺れ、発熱、嘔吐などの症状が現れます。まずは刺された箇所から毒を吸い出し(吸い出したものは吐き出す)たり、絞り出した上で、冷水で患部を冷やします。状況によっては救急車を要請して下さい。



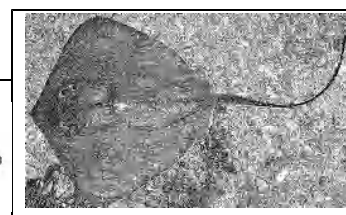
ハオコゼ



オニカサゴ



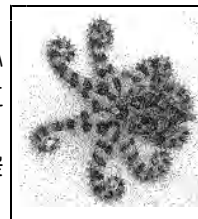
ゴンズイ



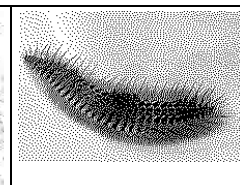
アカエイ

また時折、磯場や潮だまりにヒョウモンダコという模様がきれいな小さなタコがいます。フグと同じ毒を持っていて、噛まれると呼吸困難になることがありますので絶対に捕まえないで下さい。

その他、ウミケムシという毒のトゲを持ったゴカイの仲間が、片瀬海岸や鵜沼海岸の浜辺に打ち上がっていることがありますので、触らないようにして下さい。以上、気を付けて夏休みをお過ごし下さい。



ヒョウモンダコ



ウミケムシ

発行責任者:隊長 武井

KFP三校(鵜洋小・鵜沼小・鵜沼中)合同地引き網について

7/21(土)に開催予定のKFP三校合同地引き網の募集に対し、鵜沼小からは約190名(総勢約280名)の申込みがありました。好天に恵まれることを期待していますが、雨天や高波の場合は中止となります。その場合は当日の朝6時半までにKFPのホームページでお知らせ致しますので、お申し込みの方は事前にチェックをお願い致します。なお、会場には機材搬入用の駐車スペースしかありませんので、徒歩や自転車でご来場下さい。

その他、ご質問やキャンセル等がありましたら隊長の武井までお知らせ下さい。

Eメールアドレス EZH03056@nifty.ne.jp

携帯電話 090-8566-0990



★ プログラム ★

集合9時半 - 開催挨拶、諸注意 - ビーチクリーン - 宝探し - 救急蘇生講習 - 網引き - 地引き網 - 昼食 - 魚配布 - 解散14時頃
 その他、ホームページのメニューの「おやじ通信」に“第3回KFP三校地引き網に関するお知らせ”をUPしました。注意点やご持参いただく物などについてお知らせ致しますので、事前にご確認をお願い致します。

鵜沼おやじパトロール隊 公式ホームページ http://www.geocities.jp/kfp_koyo/